

第41回全日本ライフセービング選手権大会 審判員・スタッフ 募集要項

全日本 2015

競技役員 1 次要項

第41回全日本ライフセービング選手権大会
実行委員会

■日程会場

- | | | |
|--------------------------------|-------------------|--------------|
| ①中部地区予選会 | 9/5(土)・9/6(日) | 静波海岸(静岡県) |
| ※第2回中日本ライフセービング選手権大会 9/6(日) PM | | |
| ②西日本地区予選会 | 9/13(日) | 若狭和田海岸(福井県) |
| ③東日本A/B地区予選会 | 9/19(土)・9/20(日) | 御宿海岸(千葉県) |
| ④本選 | 10/10(土)・10/11(日) | 片瀬西浜海岸(神奈川県) |

- | | |
|-------|------------------------|
| ■主催 | 特定非営利活動法人 日本ライフセービング協会 |
| ■後援 | 調整中 |
| ■特別協賛 | 第一三共株式会社(予定) |
| ■協賛 | 調整中 |
| ■協力 | 調整中 |

■競技種目 [個人種目]

- 01 サーフレース(女)
- 02 サーフレース(男)
- 03 サーフスキーレース(女)
- 04 サーフスキーレース(男)
- 05 ボードレース(女)
- 06 ボードレース(男)
- 07 オーシャンウーマン
- 08 オーシャンマン
- 09 ビーチフラッグス(女)
- 10 ビーチフラッグス(男)
- 11 ビーチスプリント(女)
- 12 ビーチスプリント(男)
- 13 2km ビーチラン(女)
- 14 2km ビーチラン(男)

[チーム種目、CPR アセスメント]

- 15 レスキューチューブレスキュー(女子4名1チーム)
- 16 レスキューチューブレスキュー(男子4名1チーム)
- 17 ボードレスキュー(女子のみで2名1チーム)
- 18 ボードレスキュー(男子のみで2名1チーム)
- 19 オーシャンウーマンリレー(女子のみで4名1チーム)
- 20 オーシャンマンリレー(男子のみで4名1チーム)
- 21 ビーチリレー(女子のみで4名1チーム)
- 22 ビーチリレー(男子のみで4名1チーム)
- 23 BLS アセスメント(2名1チーム抽選により選出)

◇ (下線)は、予選会を行う種目です。

◇ 個人種目において、前年2014年度「第40回全日本ライフセービング選手権大会」上位1~8位に入

賞した選手は、入賞した種目の予選会でのレースを免除します。ただし、予選会免除者としての申請がない場合は、予選会からの出場となります（申込用紙に入力する際にご注意下さい）。

- ◇ チーム種目は各チームから1チームのみのエントリーとします。
- ◇ BLS アセスメントはエントリー制となります（予選会では行わず、研修会を実施する予定です）。この競技に参加しないチームは、チーム総合の表彰対象となりませんのでご注意ください。
- ◇ BLS アセスメント詳細に関しては、後日、要項を送付いたします。

■**競技規則** 競技規則 2014 年版に則って実施します。

■予選会

予選会につきましては、下記の通り指定された地区予選会に出場して下さい。

- ◇ 東日本は、A および B の 2 つの地区に分かれています。ご注意ください。
- ◇ クラブのエリア分けは、クラブの主たる活動の拠点がある都道府県とします。
- ◇ エリア分けについては、下記のとおりとします。

1. **東日本A地区** （千葉、茨城、栃木）
2. **東日本B地区** （東京、神奈川、群馬、埼玉、）
3. **中部地区** （静岡、愛知、三重、岐阜、山梨、長野）
4. **西日本地区** （富山、石川、福井、京都、滋賀、大阪、奈良、和歌山、兵庫、鳥取、岡山、島根、広島、山口、香川、徳島、愛媛、高知）
5. **全エリア選択可能地区** （新潟、北海道、青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島、福岡、大分、佐賀、長崎、熊本、宮崎、鹿児島、沖縄）

■本選出場枠

本選出場枠については、下記の通りとします。

- ・本選出場数について、各種目において決勝、準決勝、予選等の設定から人数を割り出す。決勝、準決勝、予選等の設定については、各種目の予選会エントリー数や種目の特性を鑑み設定する。

<例>

種目A 決勝 15 名、準決勝 45 名（1H15 名×3H、5UP）、予選 135 名（1H15 名×9H、5UP）
本選出場 135 名

- ・各予選会での本選出場枠について、本選出場数を各地域の種目エントリー数にて割合を均等化する。均等化出来ない場合は、近づける。また、エントリー数が 1 以上あれば、均等化にかかわらず最低 1 は与えられる。予選免除者からエントリーが出た場合は、本選出場数からマイナスされ均等化される。

■タイムテーブル

参考までに、2014 年度実施版のタイムテーブルを掲載します。

詳細は、エントリー集計後の 2 次要項でお知らせいたします。予選会は、例年通り本選出場者を決定する大会として決勝は行いません。

■得点と表彰

本選では、各競技上位 1～8 位を入賞とします。1～3 位はメダルを授与し表彰式で表彰します。また、チーム総合得点により、上位 1～8 位を入賞とし、1～3 位は表彰状を授与し表彰式で表彰します。

決勝の結果に対して得点を加算し、個人、チーム種目とも同じ得点とします。なお、同種目に同じチームの選手が入賞した場合も以下の通り得点が加算されます。ブロッキングシステムは採用しません。配点は以下の通りです。

1 位—8 点、2 位—7 点、3 位—6 点、4 位—5 点、5 位—4 点、6 位—3 点、7 位—2 点、8 位—1 点

1. チームの総合得点が同点の場合は、1 位の種目の多いチームを、1 位の種目が同数の場合は、2 位の種目の多いチームを・・・というように総合順位を決定します。
2. 決勝で失格の場合は 0 点とします。

3. 総合順位は、実施種目の70%以上の最終競技結果をもって成立するものとします。

■チームからの審判員の選出

予選会への参加チームは以下のとおりに認定審判員を、チームエントリーと同時に選出しなければなりません。認定審判員を選出していないチームはエントリーが受け付けられません。

また、2日間を通じて参加できることを原則とし、例外的に参加日ごとに審判員が入れ替わることも可能とする。しかしその場合も、交通費は1名分（上限5,000円のみ）と致します。

なお、選出した審判員が参加できなくなった場合は、必ず代替りの方を選出してください。

選出人数については、下記のとおりとします。

【中部地区予選会・西日本地区予選会】

◆選手 5～20名=1名 ◆21～40名=2名 ◆41名以上=3名

【東日本地区予選会A・B】

◆選手 5～15名=1名 ◆16～30名=2名 ◆31名以上=4名

【申込み】

別紙の審判員募集要項を確認の上、「審判員・スタッフ参加申込書」を提出してください。

■本選会の審判員選出について

本選においては、チームへの審判員選出の規定は適用されません。任意での申し込みになりますので、ご希望の方は「審判員・スタッフ参加申込書」の本選参加欄への入力（記載）をお忘れになりませんようご注意ください。

■外国人選手（日本国以外に国籍を持つ者）の出場登録について（詳細別紙参照）

以下の条件を満たす外国人選手は国内クラブの一員として1クラブにつき2名まで出場登録を認めます。

- (1) 大会参加規定に準じていること
- (2) ILSに加盟している出身国代表組織の承認書を提出すること
- (3) 国内出場クラブ長の承諾書を提出すること ※ホームページに掲載

※原則として、(2)(3)の書類提出期限は、参加申込と同様とさせていただきます。

■役職

1. 審判員：有効なC級審判員資格以上の方
スターター／スタートに関すること
ジャッジ／競技中の反則、着順に関すること
マーシャル／選手の召集に関すること
レコーダー／競技の記録、集計に関すること
器材、その他大会運営に必要な業務 ほか
2. スタッフ：大会運営に必要な業務に携わっていただきます。
3. その他：司会進行補助員を募集します。（ご興味のある方は、事務局までご連絡下さい）

■審判員・スタッフ会議

競技進行や競技上の注意事項について説明する会議を開催いたします。審判員・スタッフの方は必ず出席してください。なお、日時と場所の詳細は2次要項にてご案内いたします。

■キャンセルについて

エントリー状況などを考慮して競技役員・スタッフの人数を適正に配置しています。欠員が出ることで大会運営全体に支障をきたす場合がありますので、申し込み後のキャンセルは極力ご遠慮下さいますようお願いいたします。やむを得ずキャンセルの場合は、必ず代理の方をご選出いただきますようお願い申し上げます。

■第2回中日本ライフセービング選手権大会の競技役員参加について

中部地区予選終了後、9月6日（日）午後から中日本ライフセービング選手権の開催を予定しております。ご参加可能な方は、別紙の「審判員・スタッフ参加申込書」の中日本参加欄に入力下さい。

■参加条件

1. 本協会の個人正会員または個人一般会員、個人高校生会員として登録（**2015年度 会費納入**）されていること（スタッフは除く）。
2. 有効な審判員資格を取得していること（スタッフは除く）。
3. 本大会に選手登録をしていない方。
4. 大会期間を通して参加できる方。

※ 申込多数の場合は、締切日前であっても、申込を締め切る場合もございますのでご了承ください。

※ 係（担当）につきましては、実行委員会で決めさせていただきます。

※ 個人情報（氏名）を大会プログラムに掲載いたしますので予めご了承ください。

■交通費

1. 審判員… 上限5,000円の実費精算。後日、指定口座に振込みます。

2. スタッフ… 一律3,000円の精算。後日、指定口座に振込みます。

※ 審判員・スタッフ参加申込書にご自宅最寄駅と公共交通機関を記入してください。

※ 車で来場の場合も、公共交通機関の運賃計算となります。

■宿泊

宿泊をご用意させていただきます（スタッフは除く）。詳細は2次要項にてご連絡致します。

1. 中部地区予選会 9月5日（土）
2. 西日本地区予選会 9月12日（土）
3. 東日本地区予選会 9月18日（金）、19日（土）
4. 本選 10月9日（金）、10日（土）

■食事

食事をご用意させていただきます。詳細は2次要項にてご連絡致します。

1. 中部地区予選会 9月5日（土） 昼（会場）、夜（補助）
9月6日（日） 朝（会場）、昼（会場）
2. 西日本地区予選会 9月13日（日） 朝（会場）、昼（会場）
3. 東日本地区予選会 9月19日（土） 朝（会場）、昼（会場）、夜（宿舍）
9月20日（日） 朝（会場）、昼（会場）
4. 本選 10月10日（土） 朝（会場）、昼（会場）、夜（補助）
10月11日（日） 朝（会場）、昼（会場）

※ スタッフの方は、朝食・昼食をご用意させていただきます。

■ユニフォーム

●審判員

競技規則 2014年版、公式ユニフォーム【白ポロシャツ・紺短パン・白帽子・会員カード・審判員カード（ケースはご持参下さい）】をご用意願います。白ポロシャツ・紺短パン・白帽子は、これまでに支給されたことの無い方のみ、当日お渡しします。以前に支給されたことがある方は、必ずご持参下さい!!

また、笛、ペン、水着、雨具・防寒具（ウェットスーツやラッシュガード等）、ならびに靴・靴下も各自ご用意ください。裸足での審判参加はできませんのでご注意ください。サンダル等（クロックスサンダルを含む）はご遠慮ください。水分補給用の水筒またはタンブラーなどをお持ち下さい。

※ オーシャンエリアの審判員には海に入ってくださいとありますので、水着を必ず着用願います（可能であれば、各自ウェットスーツやラッシュガード等をご用意ください）。

※ IRB 審判員、安全、器材関連の方は動きやすい服装であれば何でもかまいません（各自必要においてウェットスーツやラッシュガード等をご用意ください）。

※ IRB 審判員の方も、上記の公式ユニフォームを持参してください。（状況によっては、他の審判をお願いする場合がございます）

※ 大会中は、両手のあくウェストポーチをご活用ください（肩掛けはご遠慮ください）。

●スタッフ・その他の方

総務関係の接遇係・広報係・催事係・司会進行補助員の方は特に指定はありませんが、接客することが多いのでチノパン、ポロシャツ（白又は紺、黒）、防寒具、雨具などを各自ご用意ください。

■申込方法

別紙の「審判員・スタッフ参加申込書」に必要事項を記入の上、下記のいずれかの方法でお申し込みください。

E-mail または FAX の場合

8月6日（木） 24：00 受信分まで

※ E-mail compe@jla.gr.jp

※ FAX 03（3459）1446

郵送の場合

8月6日（木） 消印有効

※ 下記事務局まで。

【お問い合わせ先】

特定非営利活動法人 日本ライフセービング協会

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル1F

TEL：03（3459）1445 / FAX：03（3459）1446

（お問い合わせ時間 平日9：00-18：00 ※土日祝日は除く）